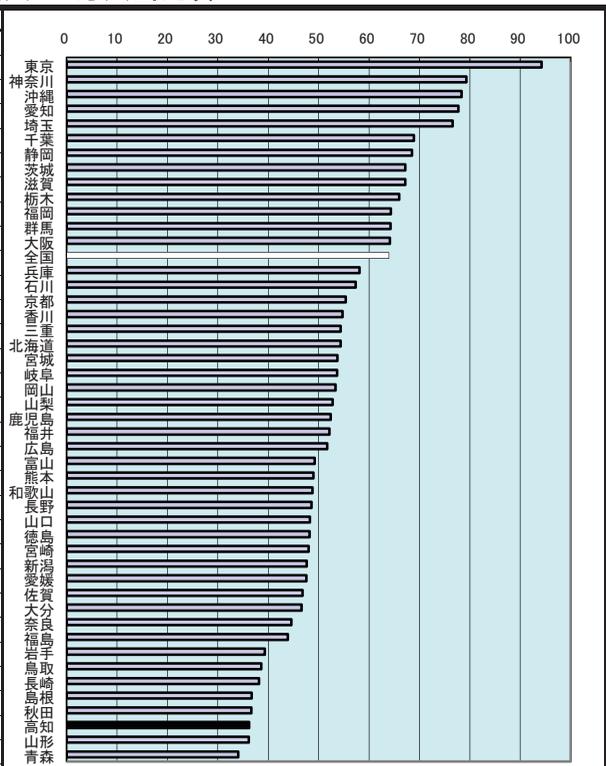


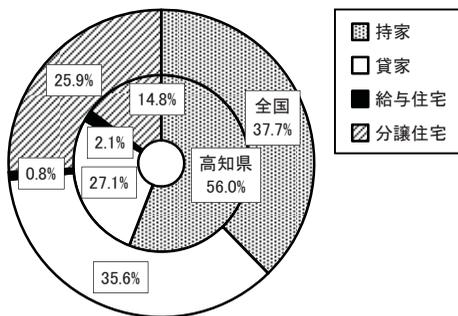
# 71 着工新設住宅数(人口1万人当たり)

都道府県名	戸	順位
東京都	94.2	1
神奈川県	79.3	2
沖縄県	78.4	3
愛知県	77.8	4
埼玉県	76.6	5
千葉県	68.9	6
静岡県	68.5	7
茨城県	67.2	8
滋賀県	67.2	9
栃木県	66.0	10
福岡県	64.3	11
群馬県	64.3	12
大阪府	64.1	13
全国	64.0	-
兵庫県	58.1	14
石川県	57.3	15
東京都	55.4	16
香川県	54.8	17
三重県	54.4	18
北海道	54.3	19
宮城県	53.8	20
岐阜県	53.6	21
岡山県	53.4	22
山梨県	52.8	23
鹿児島県	52.4	24
福井県	52.2	25
広島県	51.7	26
富山県	49.2	27
熊本県	49.0	28
和歌山県	48.8	29
長野県	48.6	30
山口県	48.3	31
徳島県	48.2	32
宮崎県	48.0	33
新潟県	47.6	34
愛媛県	47.6	35
佐賀県	46.8	36
大分県	46.6	37
奈良県	44.6	38
福島県	43.9	39
岩手県	39.3	40
鳥取県	38.6	41
長崎県	38.2	42
島根県	36.7	43
秋田県	36.7	44
高知県	36.2	45
山形県	36.1	46
青森県	34.1	47



<参考>

着工新設住宅利用別の割合

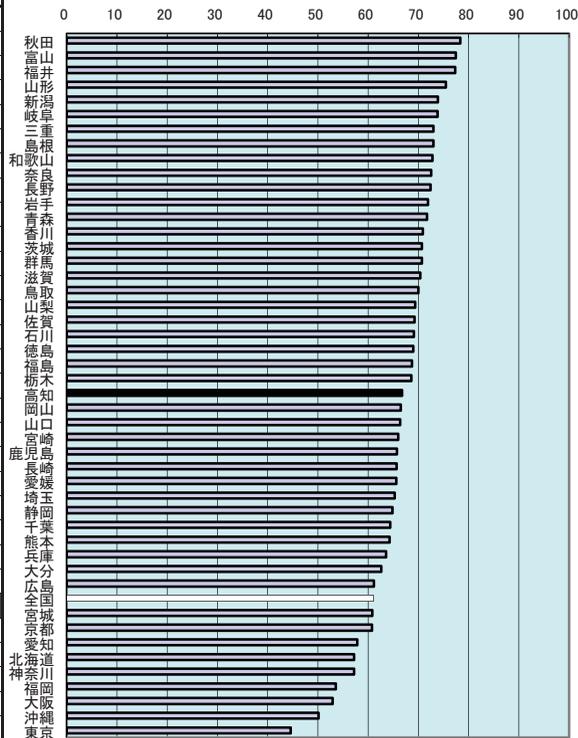


年次: 平成22年度  
 資料: 建築着工統計調査報告  
 出所: 国土交通省  
 備考: 本県=全国平均の56.65%

着工新設住宅とは、建築工事届によって把握された着工工事を経て建築された住宅のうち、新設・増築又は改築等によって新たに造られた住宅をいう。

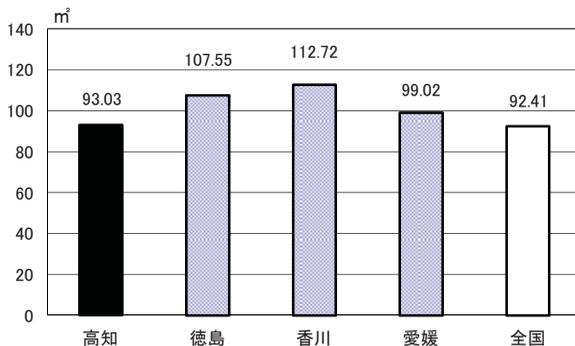
## 72 持ち家比率(対居住世帯あり住宅数)

都道府県名	%	順位
秋田	78.4	1
富山	77.5	2
福井	77.4	3
山形	75.5	4
新潟	73.9	5
岐阜	73.9	6
三重	73.0	7
島根	73.0	8
和歌山	72.8	9
奈良	72.6	10
長野	72.4	11
岩手	71.9	12
青森	71.7	13
香川	70.9	14
茨城	70.7	15
群馬	70.7	16
滋賀	70.4	17
鳥取	70.0	18
山梨	69.4	19
佐賀	69.3	20
石川	69.1	21
徳島	69.0	22
福井	68.8	23
栃木	68.6	24
高知	66.8	25
岡山	66.5	26
山口	66.4	27
宮崎	66.0	28
鹿児島	65.8	29
長崎	65.7	30
愛媛	65.6	31
埼玉	65.3	32
静岡	64.8	33
千葉	64.4	34
熊本	64.3	35
兵庫	63.6	36
大分	62.6	37
広島	61.2	38
全国	61.1	-
宮城	60.8	39
京都	60.8	40
愛知	57.8	41
北海道	57.2	42
北神奈川	57.2	43
福岡	53.6	44
大阪	53.0	45
大沖	50.2	46
東京	44.6	47



<参考>

### 1住宅当たり延べ面積(四国)



年次: 平成20年

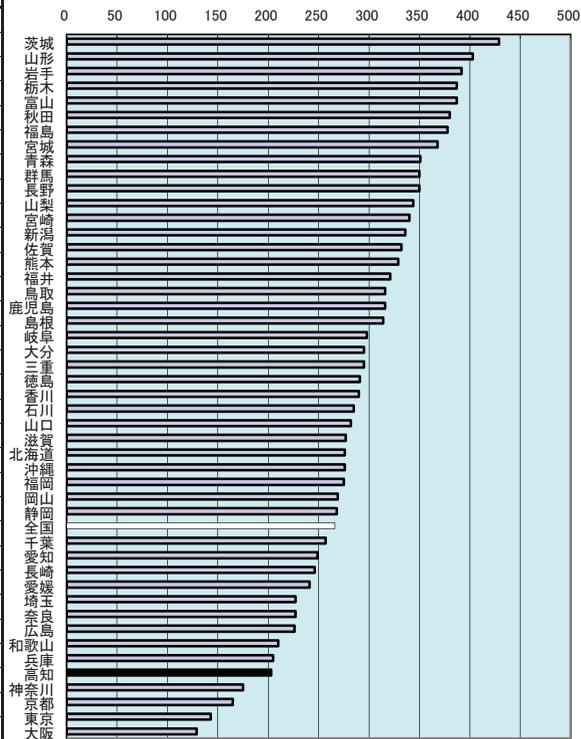
資料: 住宅土地統計調査(5年毎の調査)

出所: 総務省統計局

備考: 本県=全国平均の109.26%

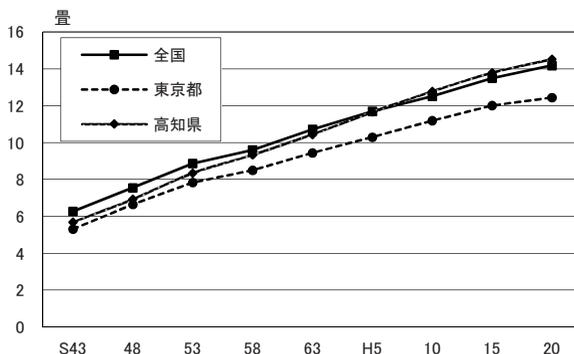
### 73 住宅の敷地面積(1住宅当たり)

都道府県名	m	順位
茨城	429	1
山形	403	2
岩手	392	3
栃木	387	4
富山	387	4
秋田	380	6
福島	378	7
宮城	368	8
青森	351	9
群馬	350	10
長野	350	10
山梨	344	12
宮崎	340	13
新潟	336	14
佐賀	332	15
熊本	329	16
福岡	321	17
鳥取	316	18
鹿児島	316	18
島根	314	20
岐阜	298	21
大分	295	22
三重	295	22
徳島	291	24
香川	290	25
石川	285	26
山口	282	27
滋賀	277	28
北海道	276	29
沖縄	276	29
福岡	275	31
岡山	269	32
静岡	268	33
全国	266	-
千葉	257	34
愛知	249	35
長崎	246	36
愛媛	241	37
埼玉	227	38
奈良	227	38
広島	226	40
和歌山	210	41
兵庫	205	42
高知	203	43
神奈川	175	44
東京都	165	45
東京都	143	46
大阪	129	47



<参考>

#### 1人当たり居住室の量数(持ち家)



年次: 平成20年

資料: 住宅土地統計調査(5年毎の調査)

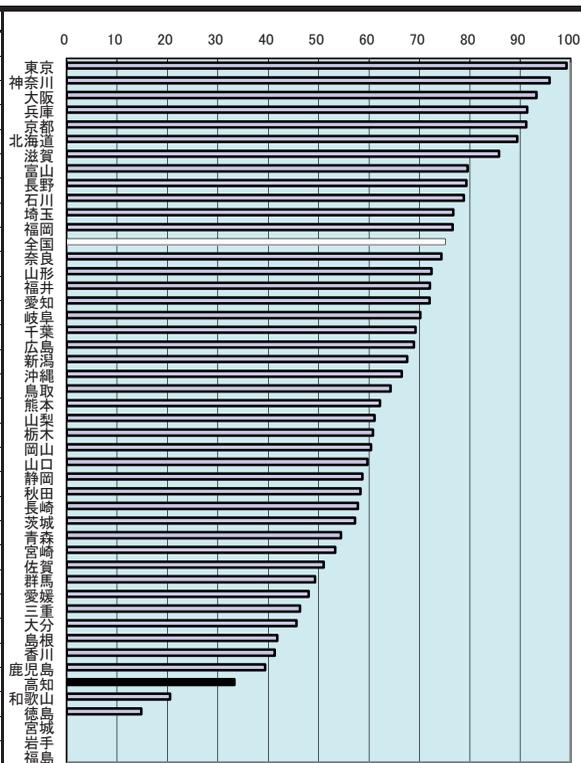
出所: 総務省統計局

備考: 本県=全国平均の76.32%



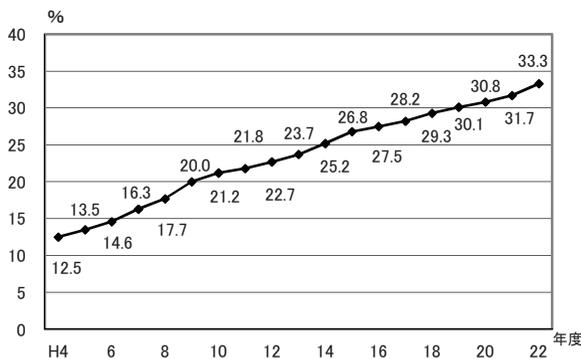
## 75 下水道普及率

都道府県名	%	順位
東京都	99.2	1
神奈川県	95.8	2
大阪府	93.2	3
兵庫県	91.4	4
東京都	91.2	5
北海道	89.4	6
滋賀県	85.8	7
富山県	79.6	8
長野県	79.3	9
石川県	78.8	10
埼玉県	76.7	11
福岡県	76.6	12
全国	75.1	-
奈良県	74.4	13
山形県	72.4	14
福井県	72.1	15
愛知県	72.0	16
岐阜県	70.2	17
千葉県	69.2	18
広島県	68.9	19
新潟県	67.6	20
沖縄県	66.5	21
鳥取県	64.3	22
熊本県	62.2	23
山梨県	61.1	24
栃木県	60.8	25
岡山県	60.4	26
山口県	59.7	27
静岡県	58.7	28
秋田県	58.3	29
長崎県	57.8	30
茨城県	57.2	31
青森県	54.4	32
宮崎県	53.3	33
佐賀県	51.0	34
群馬県	49.3	35
愛媛県	48.0	36
三重県	46.3	37
大分県	45.6	38
大島県	41.8	39
香川県	41.3	40
鹿児島県	39.4	41
高知県	33.3	42
和歌山県	20.5	43
徳島県	14.8	44
宮城県	-	-
岩手県	-	-
福島県	-	-



<参考>

下水道普及率の推移(高知県)



年次: 平成23年3月31日現在

資料: 下水道統計

出所: 日本下水道協会

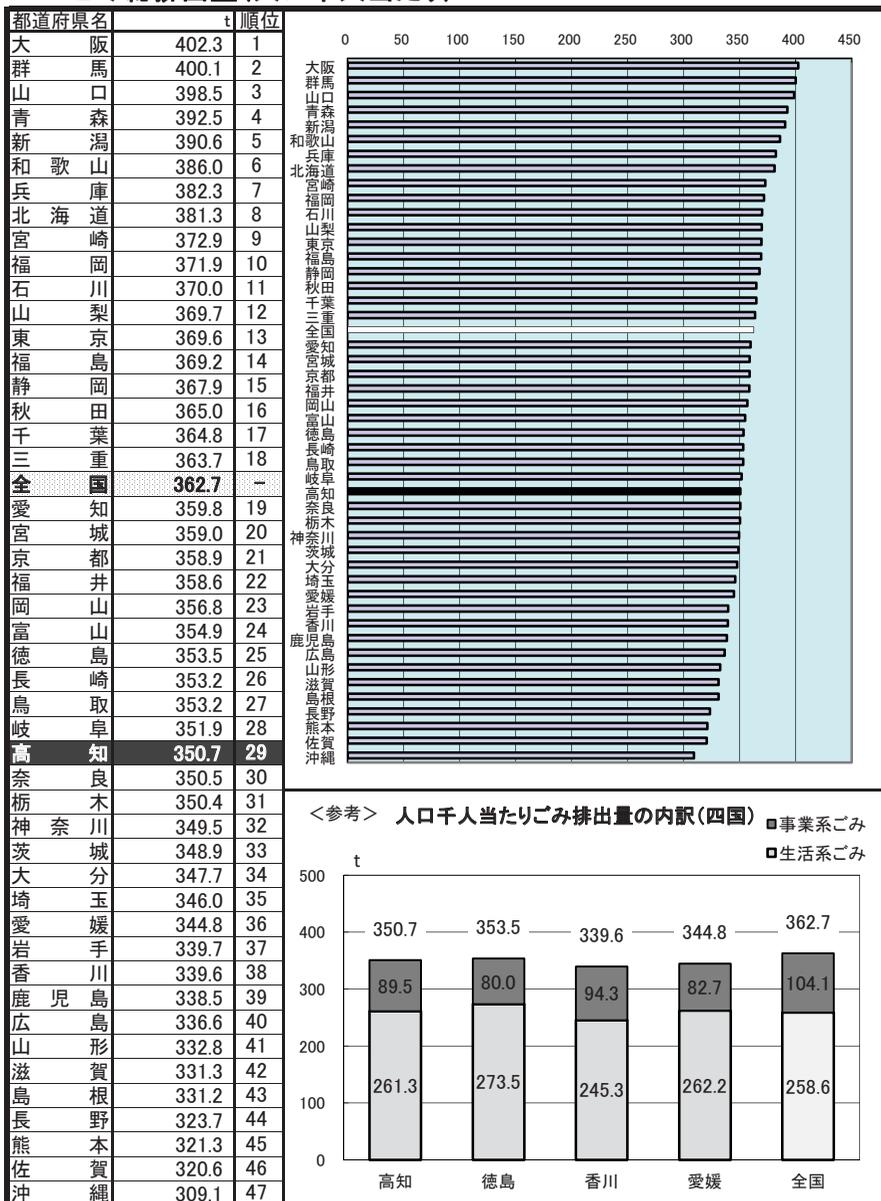
備考: 本県=全国平均の44.34%

※宮城県、岩手県、福島県の3県は、東日本大震災の影響により、調査の対象外である。

$$\text{下水道普及率} = \frac{\text{下水道排水区域人口}}{\text{住民基本台帳人口}} \times 100$$

(外国人含む)

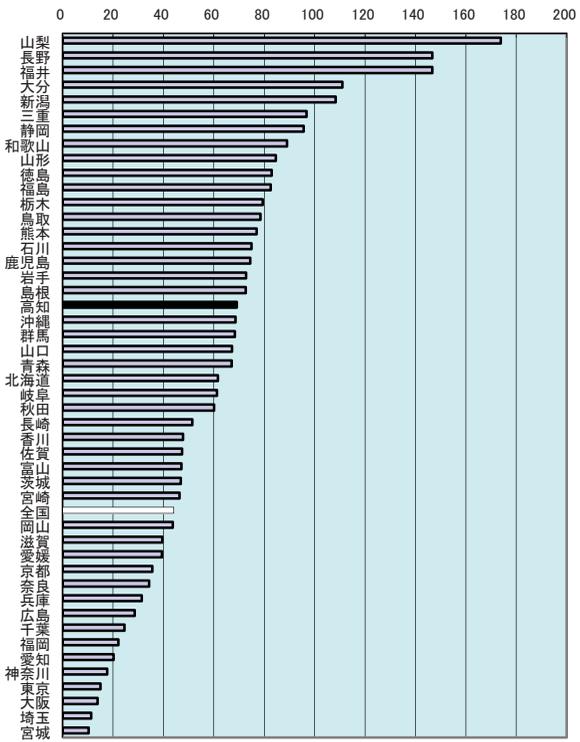
## 76 ごみ総排出量(人口千人当たり)



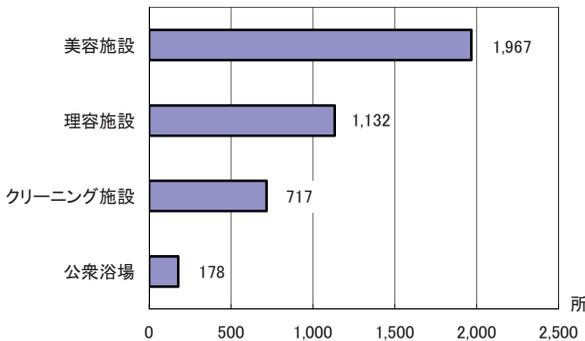
年次: 平成21年度  
 資料: 一般廃棄物処理実態調査  
 出所: 環境省  
 備考: 本県=全国平均の96.69%

## 77 ホテル・旅館数(人口10万人当たり)

都道府県名	館数	順位
山梨	173.9	1
長野	146.8	2
福井	146.7	3
大分	111.1	4
新潟	108.4	5
三重	96.8	6
静岡	95.7	7
和歌山	89.0	8
山形	84.6	9
徳島	83.0	10
福島	82.6	11
栃木	79.4	12
鳥取	78.5	13
熊本	77.0	14
石川	75.0	15
鹿児島	74.4	16
岩手	72.8	17
島根	72.6	18
高知	69.1	19
沖縄	68.6	20
群馬	68.3	21
山口	67.2	22
青森	67.1	23
北海道	61.6	24
岐阜	61.2	25
秋田	60.1	26
長崎	51.5	27
香川	47.8	28
佐賀	47.4	29
富山	47.2	30
茨城	46.8	31
宮崎	46.4	32
全国	44.1	-
岡山	43.7	33
滋賀	39.5	34
愛媛	39.4	35
京都	35.5	36
奈良	34.3	37
兵庫	31.4	38
広島	28.6	39
千葉	24.5	40
福岡	22.1	41
愛知	20.3	42
神奈川	17.7	43
東京	15.0	44
大阪	13.9	45
埼玉	11.3	46
宮城	10.3	47



<参考> 高知県の主な施設数(平成22年度末現在)



年次: 平成22年度末現在

資料: 衛生行政報告例

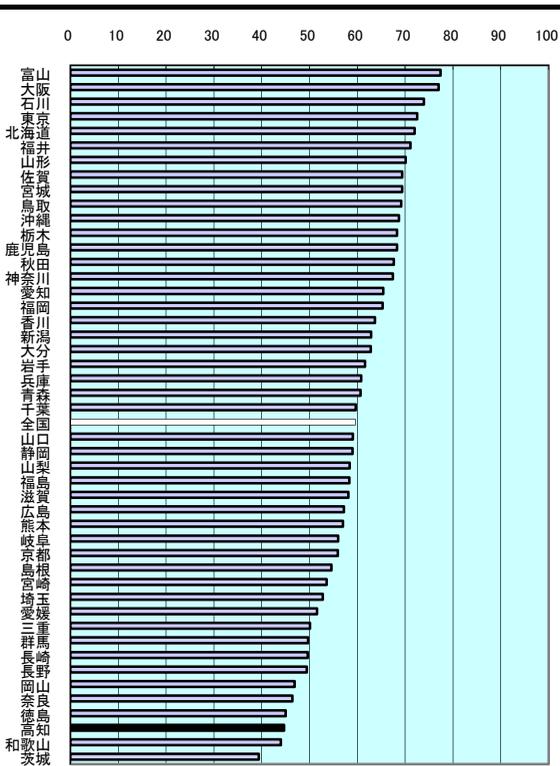
出所: 厚生労働省

備考: 本県=全国平均の156.45%

※東日本大震災の影響により、宮城県のうち仙台市以外の市町村、福島県の一部の市町村は含まれていない。

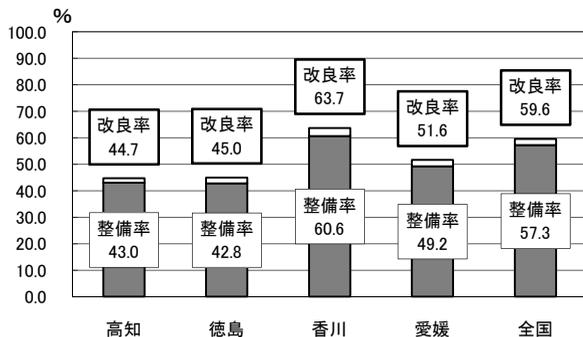
## 78 道路改良率

都道府県名	%	順位
富山	77.4	1
大阪	77.0	2
石川	73.9	3
東京	72.5	4
北海道	72.0	5
福井	71.1	6
山形	70.1	7
佐賀	69.4	8
宮城	69.4	8
鳥取	69.2	10
沖縄	68.7	11
栃木	68.3	12
鹿児島	68.3	12
秋田	67.6	14
神奈川	67.4	15
愛知	65.4	16
福岡	65.3	17
香川	63.7	18
新潟	62.9	19
大分	62.8	20
岩手	61.6	21
兵庫	60.8	22
青森	60.7	23
千葉	59.7	24
全国	59.6	-
山口	59.1	25
静岡	59.0	26
山梨	58.4	27
福島	58.3	28
滋賀	58.1	29
広島	57.2	30
熊本	57.0	31
岐阜	56.0	32
京都	55.9	33
鳥根	54.6	34
宮崎	53.6	35
埼玉	52.8	36
愛媛	51.6	37
三重	50.1	38
群馬	49.7	39
長野	49.6	40
長野	49.4	41
岡山	46.9	42
奈良	46.4	43
徳島	45.0	44
高知	44.7	45
和歌山	44.0	46
茨城	39.4	47



<参考>

### 改良率と整備率(四国)



年次：平成22年4月1日現在

資料：道路統計年報

出所：国土交通省道路局

備考：本県＝全国平均の75.00%

整備率＝整備済延長÷実延長

一般国道・都道府県道

整備済延長＝改良済延長(車道幅員5.5m以上)－混雑度1.0以上延長(車道幅員5.5m以上)

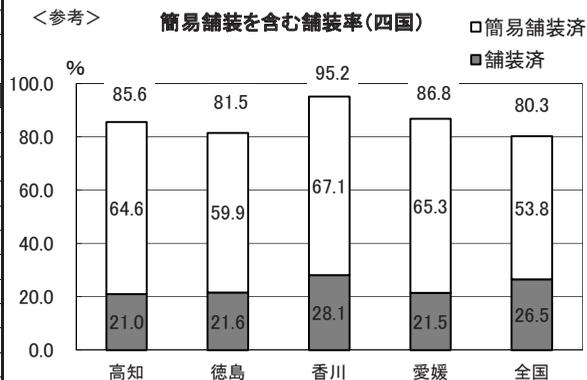
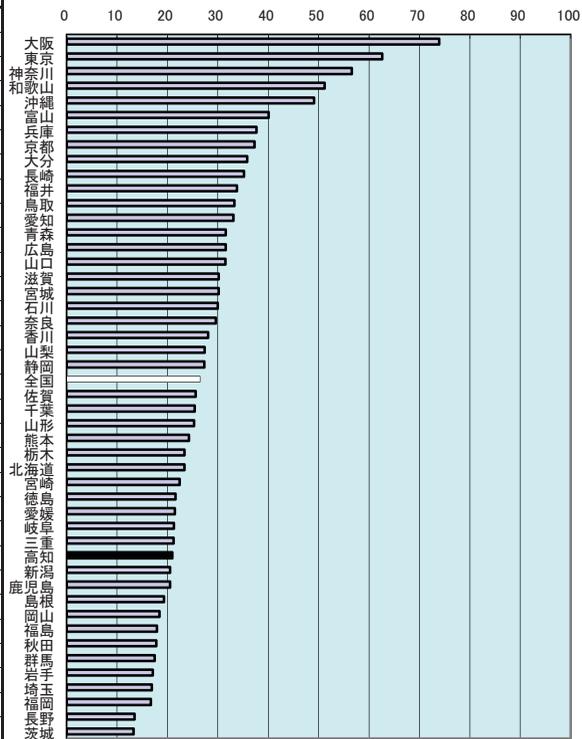
混雑度＝交通量÷交通容量

市町村道

整備済延長＝改良済延長

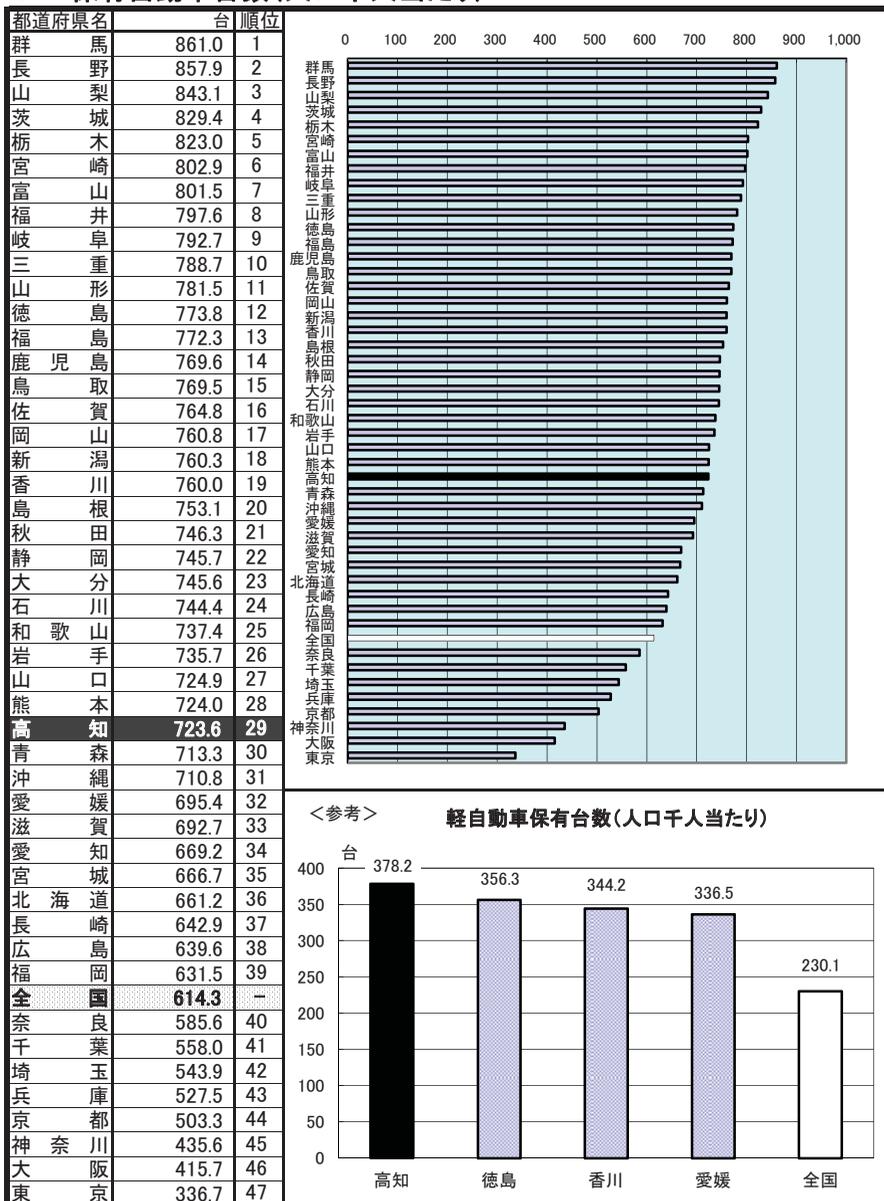
# 79 道路舗装率

都道府県名	%	順位
大阪	73.9	1
東京都	62.6	2
神奈川県	56.6	3
和歌山	51.2	4
沖縄	49.1	5
富山	40.1	6
兵庫	37.7	7
京都	37.3	8
大阪府	35.8	9
長崎	35.2	10
福島	33.8	11
鳥取	33.3	12
愛知県	33.1	13
青森	31.6	14
広島	31.6	14
山口	31.5	16
滋賀	30.2	17
宮城	30.2	17
石川	30.0	19
奈良	29.6	20
香川	28.1	21
山梨	27.4	22
静岡	27.3	23
<b>全国</b>	<b>26.5</b>	<b>-</b>
佐賀	25.6	24
千葉	25.4	25
山形	25.3	26
熊本	24.3	27
栃木	23.4	28
北海道	23.4	28
北宮	22.4	30
徳島	21.6	31
愛媛	21.5	32
岐阜	21.3	33
三重	21.2	34
<b>高知</b>	<b>21.0</b>	<b>35</b>
新潟	20.5	36
鹿児島	20.5	36
島根	19.3	38
岡山	18.4	39
福島	17.9	40
秋田	17.8	41
群馬	17.5	42
岩手	17.1	43
埼玉	16.9	44
福岡	16.7	45
長野	13.5	46
茨城	13.3	47



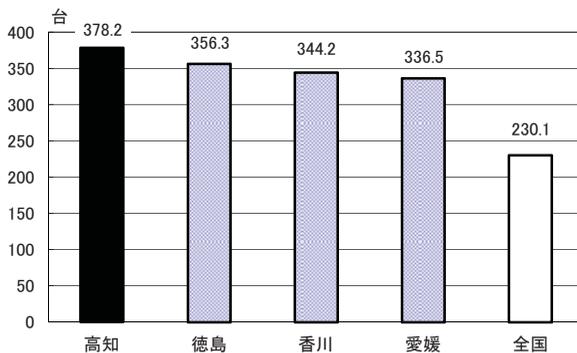
年次: 平成22年4月1日現在  
 資料: 道路統計年報  
 出所: 国土交通省道路局  
 備考: 本県=全国平均の79.25%

## 80 保有自動車台数(人口千人当たり)



<参考>

### 軽自動車保有台数(人口千人当たり)



年次: 平成23年3月31日現在

資料: 社会生活統計指標2012

出所: 総務省統計局

備考: 本県=全国平均の117.79%

保有自動車台数

登録自動車、小型二輪自動車及び軽自動車の合計

上表

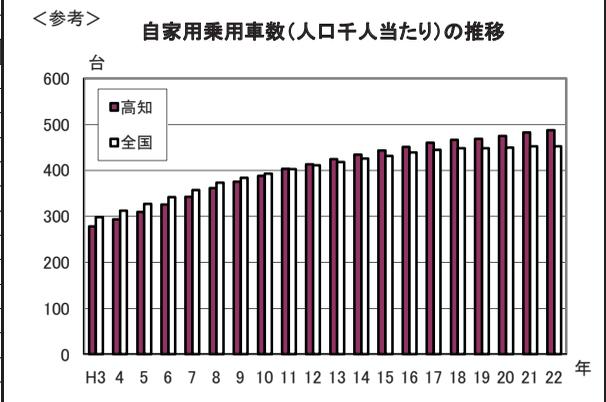
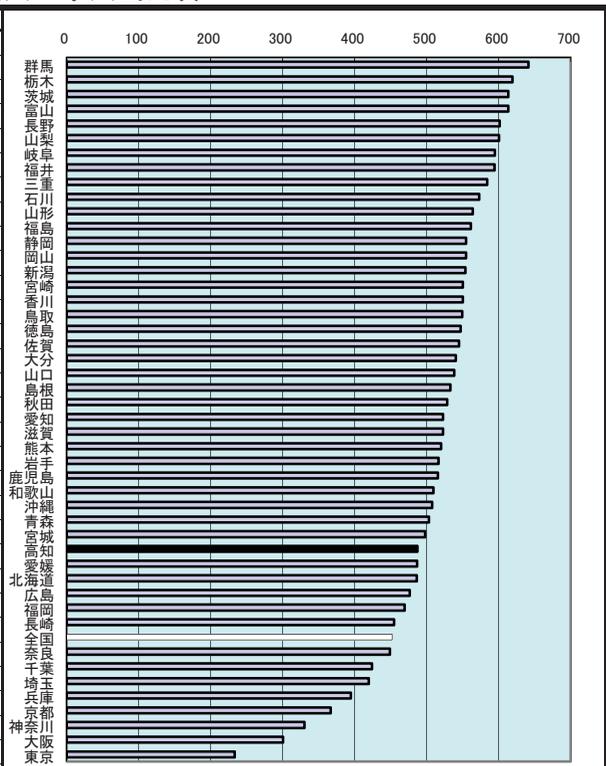
年次: 平成23年3月31日現在

資料: 自動車数の推移

出所: 四国運輸局

# 81 自家用乗用車数(人口千人当たり)

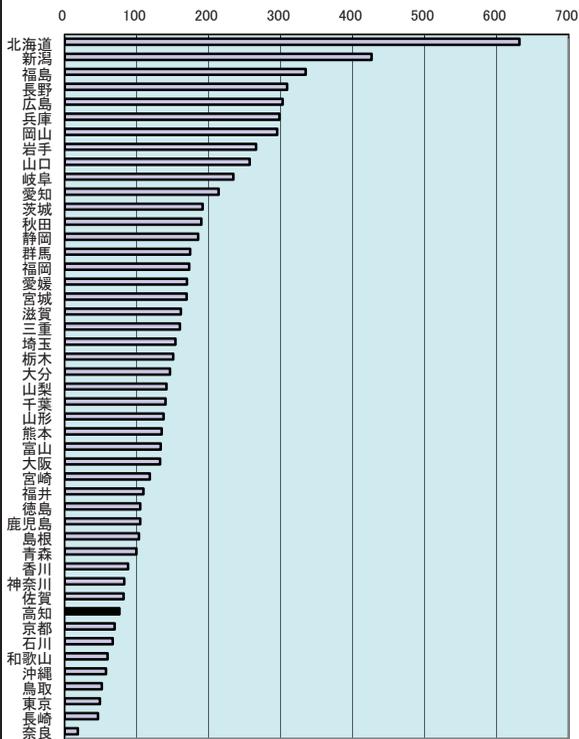
都道府県名	台	順位
群馬	641.6	1
栃木	619.3	2
茨城	613.6	3
富山	613.3	4
長野	601.4	5
山梨	600.7	6
岐阜	594.8	7
福井	594.5	8
三重	584.3	9
石川	573.2	10
山形	564.2	11
福島	561.5	12
静岡	554.7	13
岡山	554.6	14
新潟	553.8	15
宮崎	550.5	16
香川	550.2	17
鳥取	549.3	18
徳島	547.1	19
佐賀	545.2	20
大分	540.8	21
山口	538.2	22
島根	533.2	23
秋田	528.8	24
愛知	523.0	25
滋賀	522.6	26
熊本	520.2	27
岩手	516.8	28
鹿兒島	515.7	29
和歌山	509.3	30
沖繩	507.5	31
青森	503.4	32
宮城	498.0	33
高知	487.1	34
愛媛	486.7	35
北海道	486.5	36
広島	476.7	37
福岡	469.6	38
長崎	454.7	39
全 国	452.0	-
奈良	449.0	40
千葉	424.0	41
埼玉	419.5	42
兵庫	395.0	43
京都	366.8	44
神奈川	330.2	45
大阪	300.4	46
東 京	233.3	47



年次: 平成23年3月31日現在  
 資料: 社会生活統計指標2012  
 出所: 総務省統計局  
 備考: 本県=全国平均の107.77%  
 自家用乗用車数  
 保有自動車のうちの自家用乗用車数

## 82 高速道路実延長

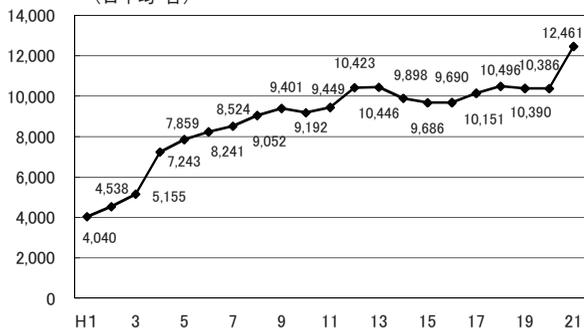
都道府県名	km	順位
北海道	631.5	1
新潟	426.5	2
福島	334.9	3
長野	308.8	4
広島	302.6	5
兵庫	298.3	6
岡山	295.4	7
岩手	266.0	8
山口	257.0	9
岐阜	234.3	10
愛知	214.0	11
茨城	191.8	12
秋田	189.8	13
静岡	185.4	14
群馬	174.3	15
福岡	173.1	16
愛媛	169.7	17
宮城	169.5	18
滋賀	161.4	19
三重	160.0	20
埼玉	153.7	21
栃木	151.0	22
大分	146.2	23
山梨	141.3	24
千葉	140.1	25
山形	137.5	26
熊本	134.8	27
富山	133.3	28
大阪	132.7	29
宮崎	118.4	30
福井	109.5	31
徳島	105.2	32
鹿児島	105.1	33
島根	103.2	34
青森	99.7	35
香川	88.0	36
神奈川	82.6	37
佐賀	81.9	38
高知	75.9	39
京都	69.4	40
石川	67.0	41
和歌山	59.5	42
沖縄	57.3	43
鳥取	51.8	44
東京	49.0	45
長崎	46.2	46
奈良	18.2	47
全国	7,802.6	-



<参考>

### 高知自動車道全線平均交通量

(日平均・台)



年次：平成22年4月1日現在

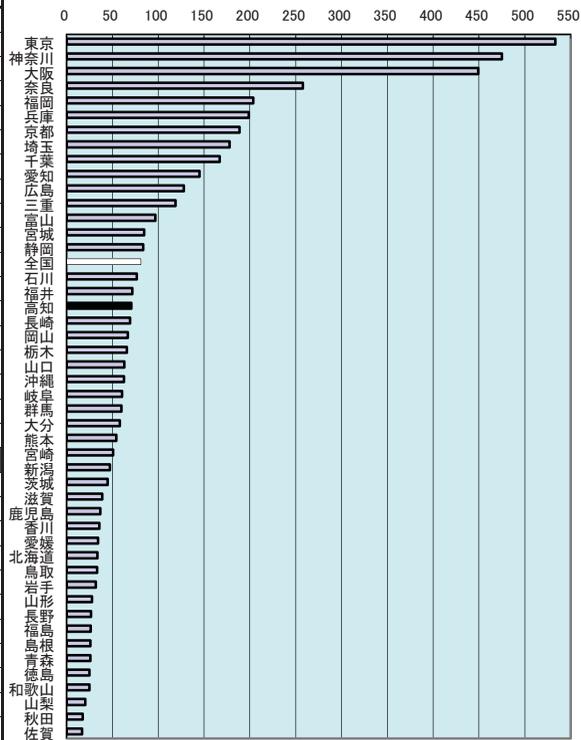
資料：道路統計年報

出所：国土交通省道路局

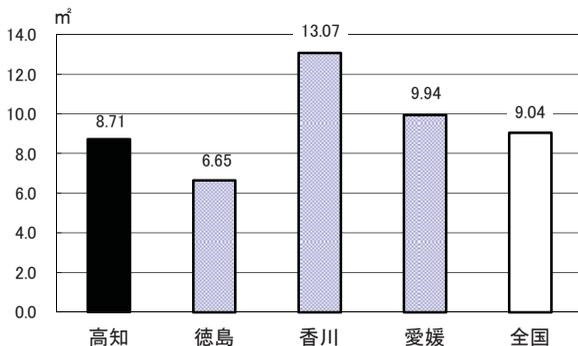
備考：本県＝全国の0.97%

### 83 都市公園数(可住地面積100km<sup>2</sup>当たり)

都道府県名	箇所	順位
東 京	533.49	1
神 奈 川	474.95	2
大 阪	449.12	3
奈 良	257.84	4
福 岡	203.84	5
兵 庫	198.63	6
京 都	188.77	7
埼 玉	177.89	8
千 葉	166.93	9
愛 知	144.95	10
広 島	127.95	11
三 重	118.76	12
富 山	96.94	13
宮 城	84.46	14
静 岡	83.53	15
<b>全 国</b>	<b>81.04</b>	-
石 川	76.71	16
福 井	71.71	17
<b>高 知</b>	<b>70.68</b>	<b>18</b>
長 崎	69.28	19
岡 山	66.74	20
栃 木	65.75	21
山 口	62.88	22
沖 縄	62.47	23
岐 阜	60.49	24
群 馬	59.97	25
大 分	58.17	26
大 熊 本	54.26	27
宮 崎	50.72	28
新 潟	47.40	29
茨 城	44.87	30
滋 賀	39.02	31
鹿 児 島	36.80	32
香 川	35.59	33
愛 媛	34.16	34
北 海 道	33.53	35
鳥 取	33.33	36
岩 手	31.70	37
山 形	27.65	38
長 野	26.79	39
福 島	26.41	40
島 根	25.78	41
青 森	25.77	42
徳 島	25.02	43
和 歌 山	24.86	44
山 梨	20.41	45
秋 田	17.53	46
佐 賀	16.71	47



<参考> 都市公園面積(四国・人口1人当たり)



年次: 平成21年

資料: 社会生活統計指標2012

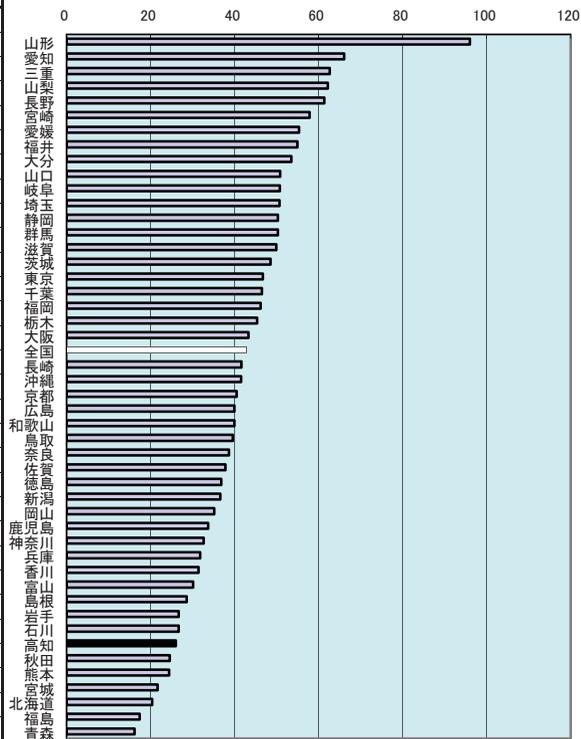
出所: 総務省統計局

備考: 本県=全国平均の87.22%

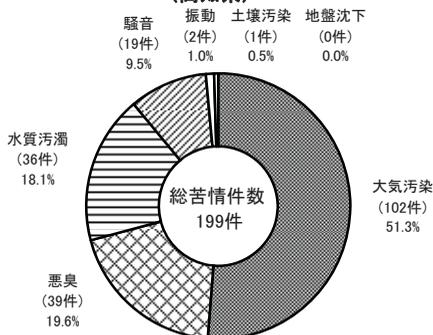
都市公園とは、国及び地方公共団体が設置する都市計画施設である公園や緑地あるいは地方公共団体が都市計画区域内に設置する公園や緑地。(本表では緑地は含んでいない。)

## 84 公害苦情件数(典型7公害・人口10万人当たり)

都道府県名	件数	順位
山形	96.0	1
愛知	66.1	2
三重	62.7	3
山梨	62.2	4
長野	61.3	5
宮崎	57.9	6
愛媛	55.3	7
福井	54.9	8
大分	53.5	9
山口	50.8	10
岐阜	50.8	11
埼玉	50.7	12
静岡	50.3	13
群馬	50.3	14
滋賀	49.9	15
茨城	48.6	16
東京	46.7	17
千葉	46.5	18
福岡	46.2	19
栃木	45.3	20
大阪	43.3	21
全国	42.8	-
長崎	41.6	22
沖縄	41.6	23
京都	40.5	24
広島	39.9	25
和歌山	39.9	26
鳥取	39.6	27
奈良	38.6	28
佐賀	37.8	29
徳島	36.8	30
新潟	36.6	31
岡山	35.1	32
鹿児島	33.7	33
神奈川	32.6	34
兵庫	31.8	35
香川	31.4	36
富山	30.1	37
岩手	28.6	38
石川	26.7	39
高知	26.0	41
秋田	24.6	42
熊本	24.4	43
宮城	21.6	44
北海道	20.4	45
福島	17.4	46
青森	16.2	47



<参考> 典型7公害の種類別苦情件数構成比 (高知県)



年次：平成22年度

資料：公害苦情調査

出所：公害等調整委員会

備考：本県＝全国平均の60.78%

「公害苦情相談窓口」へ寄せられた苦情件数をとりまとめたもの。

典型7公害

環境基本法第2条3項に定める公害で、事業活動等に伴って生じる相当範囲にわたる大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、地盤沈下及び悪臭により健康や生活環境に係る被害を生じること。

※東日本大震災の影響により、青森県、岩手県、宮城県及び福島県内の一部の地域で報告が得られなかったため、上記4県は報告が得られた地域でのみの合計である。